

入学金全員免除※

『 学びを守る支援 』 ～今こそ信愛の力を～

新型コロナウイルス感染症の影響により社会が大きく動く中、生徒の学びを支援するために、本校は2021年度入学生全員の入学金（20万円）を免除いたします。

※入学金相当額を奨学金として給付しますので、入学金は徴収しません。

もっと自分が

好きになる場所

私より

私たちの方が

楽しいから

SHIN-AI Events Schedule 2020

【オープンキャンパス】 8月30日（日）／9月27日（日）
11月8日（日）

【プレテスト】 10月18日（日）／11月22日（日）

【個別相談会】 12月19日（土）／12月26日（土）
12月28日（月）

※イベントは変更の可能性があります。事前に本校HPでご確認ください。



大阪信愛学院中学校

〒536-8585 大阪市城東区古市 2-7-30 TEL:06-6939-4391 <http://junior.osaka-shinai.ed.jp/>



2020年7月吉日

受験生・保護者の皆様

大阪信愛学院中学校高等学校
学校長 柿山 節子

『学びを守る支援』について

盛夏の候、皆様ますますご健勝にお過ごしのことと存じます。

さて、かつて経験したことがない新型コロナウイルス感染症の大規模な流行によって、全世界が大きく混乱しています。日本では緊急事態宣言が解除され、日常生活が戻りつつあるところですが、まだまだ第2波の不安がぬぐい切れていない状況が続いています。さらに新型コロナウイルス感染症の影響により、今後リーマンショック以上の不況の到来が予想され、経済的な問題を抱える家庭が多くなっていくことが懸念されるところです。

本学院は、1877年にフランスのショファイユから「幼きイエズス修道会」の4名の修道女が困難を乗り越えて来日したことから始まります。神戸に上陸したシスターたちは、キリスト教の奉仕精神のもと、親のいない子どもたちの養育にあたり、さらには教育から遠ざけられようとしている子どもたちを教え育むことの大切さを考え、本学院の前身である信愛女学校を開校しました。

この信愛教育の原点に立ち、このような状況の中、来年度進学する子どもたちが経済的な困難から希望する進路を断念することがないように、本学院として「でき得ることは何か」を検討し、本学院の小学校、中学校および高等学校を志望し、入学する児童生徒全員の入学金（小：180,000円、中高：200,000円）を免除*し、少しでも入学に伴う経済的な障壁を小さくすることとしました。

*入学金相当額を奨学金として給付いたしますので、入学金の納付の必要はございません。

*この入学金免除事業は、2021年度入学生に対する措置になります。

つきましては、本学の趣旨をご理解いただき、学校選びのご参考にしていただければ幸いです。末筆ながら、皆様のご健康と、ますますのご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

1. 本学院について

大阪市城東区古市にある、キリスト教（カトリック）のショファイユの幼きイエズス修道会を設立母体とし、保育園・幼稚園・小学校・中学校・高等学校・短期大学を同一敷地に設置し、運営している学校法人である。

2. 本学院のあゆみ

1877（明治10年）	4人の修道女が神戸で孤児養育を開始
1884（明治17年）	大阪市西区川口町に信愛女学校（通称：川口式番館女学校）開設
1908（明治41年）	大阪信愛高等女学校設立（本科4年制、技芸専修科3年制）
1932（昭和7年）	現在地の大阪市城東区古市に移転
1944（昭和19年）	附属幼稚園開園
1947、48（昭和22、23年）	大阪信愛学園中学校開校、大阪信愛学園高等学校開校
1951（昭和26年）	学校法人大阪信愛女学院に組織変更
1952（昭和27年）	大阪信愛女学院小学校開校
1959（昭和34年）	大阪信愛女学院短期大学設立 保育科開設
2014（平成26年）	学院創立130年、大阪信愛保育園開園